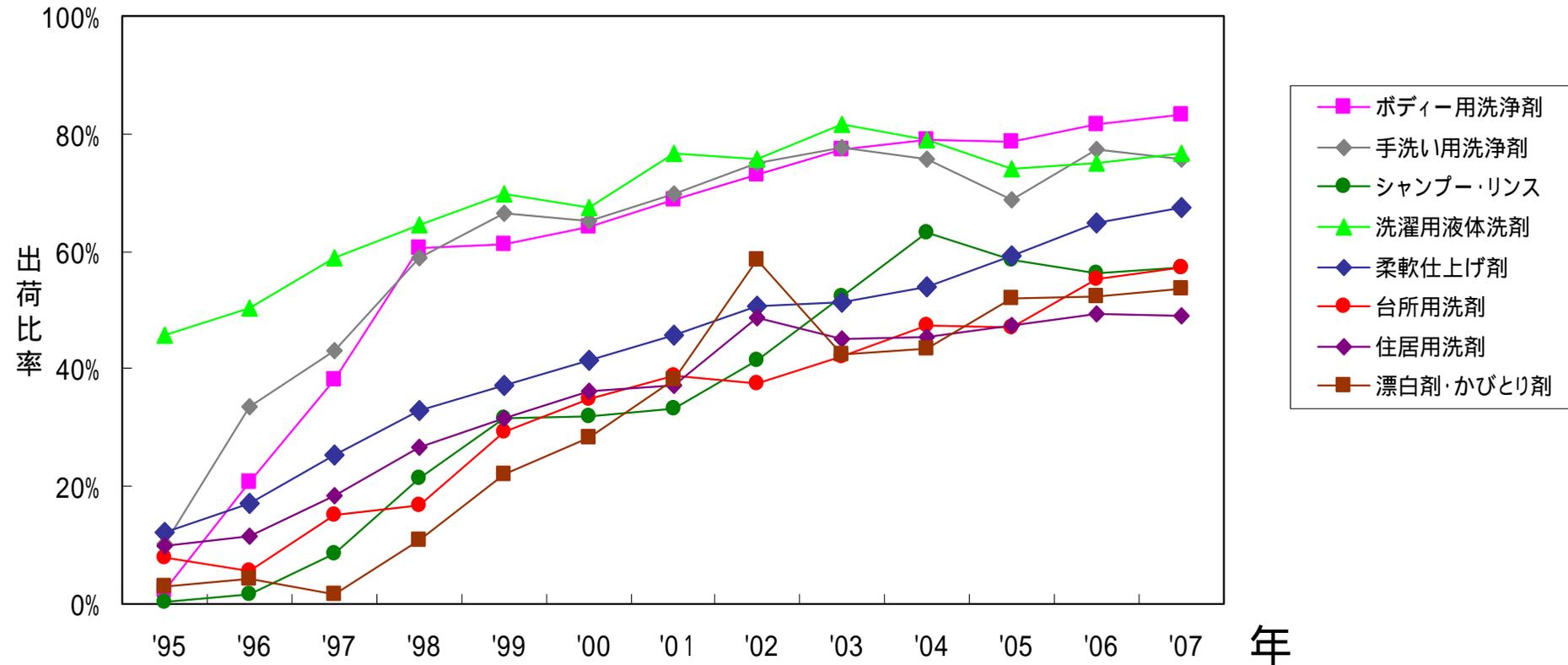


詰替・付替用製品の出荷比率



- ・ 2007年度の容器プラスチック使用量(製品内容物重量あたり)は、1995年比で31.8%削減。
- ・ コンパクト化、濃縮化と詰替・付替用製品の出荷量増加(全出荷量の6割以上)が主な理由。